



# BUSINESS REPORT

株主通信

第99期 中間

2015年4月1日～2015年9月30日



## 基本理念 | Our Mission

### 美と健康を通じ、快適な生活にお役立ちする

Aiming to Provide a Comfortable Lifestyle Supported by Health and Beauty

人は「美」に触れたとき、心に深い感動を覚え、満足感が広がっていきます。その、胸躍る感情と満ち足りた気持ちが心身に好影響を与え、健康へと結び付いていくという思いを、「美と健康を通じ」という言葉に込めました。

生活者の美意識を呼び起こすような価値あるモノをつくり、魅力ある商品・サービスとして、世界で一人でも多くの生活者に送り届けることが「快適な生活にお役立ちする」ことだと認識し、生活者満足の最大化を目指します。

株式会社マダム

証券コード: 4917

# To Our Shareholders

## 株主の皆さまへ

### 当社連結子会社PT Mandom Indonesia Tbk火災事故に関して

株主の皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

本年7月10日、当社のインドネシア連結子会社であるPT Mandom Indonesia Tbkにて、「Factory1」エアゾール生産エリアにおけるガス爆発による火災事故が発生し、多数の現地社員の方がお亡くなりになる事態となりました。株主の皆さまには、多大なるご迷惑、ご心配をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

当社では、この事実を極めて重く受け止め、お亡くなりになりました現地社員に対し、ご冥福をお祈り申し上げますとともに、ご遺族に対し心よりお悔やみ申し上げます。

また、負傷された現地社員に対しては、一日も早くご回復されますよう心よりお祈り申し上げますとともに、現在、出来る限りのケアを行っているところです。設備に関しては、エアゾール生産エリアが焼失しましたが、事故後の商品供給につきましては、エアゾール製品以外の生産は8月より再開しております。また、エアゾール製品につきましては、当面は外部委託先への製造移管による代替供給を行っています。

当社といたしましては今後の再発防止に万全を期するため、警察の規制線解除を受けた後に、第三者で構成する「事故再発防止委員会（仮称）」を立ち上げ、再発防止策の検討を行ってまいります。

### 業績に与える影響額の見通し

事故による影響額を合理的に見積もることは未だ困難な状況ではありますが、一定の前提や入手可能な情

報に基づき、2016年（平成28年）3月期の連結決算において、特別損失として計上する事故関連費用の概算額は約15億円（注）と見込んでおります。

（注）1インドネシアルピア=0.0093円（2015年8月末時点での期中平均レート）で円換算しております。

### 通期の業績見直し修正に関して

当上半期の売上高は、日本国内においては、シーズン当初の天候不順により男性用夏シーズン品の伸び悩みがありました。ルシードや女性分野の好調が持続しこれをカバーしました。海外各国においては、総じて堅調に推移したことに加え、円安による円換算額の増加がありました。利益面においては、海外においてマーケティング費用を積極的に投下したものの、日本国内におけるマーケティング費用の効率的な投下と、増収効果ともあいまって堅調に推移しました。その結果、売上高は増収、各段階利益とも増益となり、売上高、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益において過去最高を達成いたしました。

しかしながら、下半期においては、PT Mandom Indonesia Tbkの火災事故により、エアゾール生産ラインは未だ停止しており、またその他の製品の生産も、計画を下回っております。また、これに加えてインドネシアでは、ルピア安、燃料補助金削減に伴うインフレ率の上昇、金融引き締めの影響による雇用状況、所得状況の悪化を背景とした個人消費の減速の影響を受けて、当初の販売計画を下回ることが想定されます。各利益におきましても、インドネシアにおける売上高の減少による影響に加えて、PT Mandom Indonesia Tbkにおける生産数量減による原価率の上昇、同事故による特別損失の発生が予想されることから、以下のとおり業績見直しを修正いたします。

### ◇2016年3月期業績見直し

売上高	732億円	前期比 103.2%
営業利益	50億円	前期比 71.5%
経常利益	58億円	前期比 76.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	56億円	前期比 126.5%

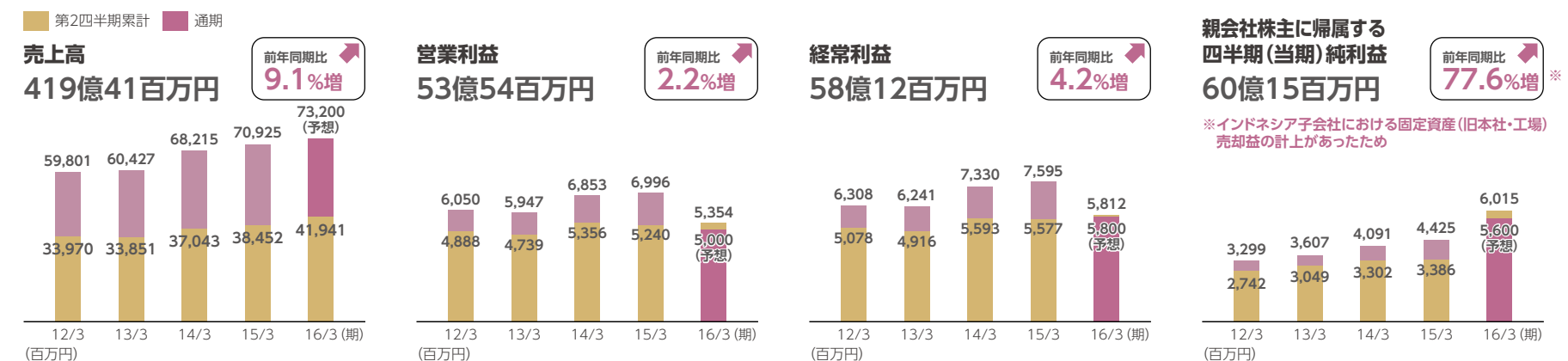
今期、インドネシアにおきましては、非常に厳しい状況を見込んでおりますが、グループ一丸となりまして、各国で一層の「生活者へのお役立ち」を心がけ、信用回復に努める所存です。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも格別のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。 2015年12月



M Nishimura 代表取締役 社長執行役員  
にしむら もとのぶ  
西村 元延

## 第99期(2016年3月期)第2四半期累計決算ハイライト



### 連結貸借対照表

科目	前期末 (2015年3月31日)	当第2四半期末 (2015年9月30日)
流動資産	48,067	52,312
固定資産	27,913	28,819
資産合計	75,980	81,132
流動負債	11,794	10,481
固定負債	3,206	3,465
負債合計	15,000	13,946
純資産合計	60,980	67,185
負債純資産合計	75,980	81,132

### Point

#### 資産(51億52百万円増加)

主に有価証券が増加したこと等により51億52百万円の増加となりました。

#### 負債(10億53百万円減少)

主に短期借入金が増加したこと等により10億53百万円の減少となりました。

#### 純資産(62億5百万円増加)

主に利益剰余金の増加等により62億5百万円の増加となりました。

※「企業結合に関する会計基準」等を適用し、当第2四半期連結累計期間より、「四半期(当期)純利益」を「親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益」としてあり、前連結会計年度以前の四半期(当期)純利益についても科目名を統一しております。

# Topics トピックス

## 1 「バリアリペア」を中心に、インバウンド需要拡大

2014年10月の免税制度変更以降、急激に売上を伸ばしている商品が「バリアリペア」シートマスク3品。訪日観光客が多く集まるエリアで集中的に売上が拡大しています。旅行者が来日前に情報を収集する検索サイト、SNSにおける口コミ人気が高いことが要因のようです。この商品以外にも「ルシード」白髪染めヘアカラーや、「ビフェスタ」クレンジングシリーズでもインバウンドの影響と考えられる売上伸長が見られています。

拡大を続ける訪日観光客に対するマンダムの取り組みとして、試用体験を通して日本滞在中に購入へとつなげることを目的として、「ギャツビー」フェイスシャルペーパーを移動に利用する観光バス内においてサンプリングするなどの取り組みを行っています。



バリアリペアシートマスク



サンプリング配布用中国語パンフレット

## 2 「ビフェスタ」うる落ち水クレンジングシリーズ中国でも好評販売中

日本のみならず、タイにおいても好評をいただいている「ビフェスタ」うる落ち水クレンジングシリーズですが、中国においても2014年2月より販売をスタートしております。

現在、上海の若者に人気の高いエリアの販売店を中心に、専用什器や販促ツールを設置して積極的にプロモーションを展開し、露出度拡大による拡売を図るとともに、感度の高い女性による口コミ情報の拡散効果を狙っています。

こうして、中国における女性化粧品の販売ノウハウの蓄積を図りながら、2016年には全国展開も視野に入れて、流通拡大の準備を進めております。



## 社外取締役が語るマンダムとは？

### 私の考える社外取締役としての役割

欧米では、“社外取締役は企業にとって最大の武器である”と言われている一方、日本における現状は、社外取締役の導入・定着に向けた移行期間で、社外取締役を起用したことによって会社がどのように変わっていくのかというような確立された評価がまだなされておらず、その位置づけが確立されるまでには、もう少し時間が必要ではないかと感じています。

私はマンダムの社外取締役に就任して2年目となりますが、当初、西村社長からは一番に、コーポレート・ガバナンスの充実に寄与してほしいと言われており、それらを含めた全般的な監督業務を期待されていると考えています。

私が考える社外取締役は、基本的に業務に直接介入するということではなく、会社をロングレンジで見て、常に健全に成長していくようチェックする立場なのだと思います。あくまでも社外の人間として、その企業を冷静に見つめながらサポートする役割、例えるなら、状況に応じてアクセルを踏んだり、ブレーキを掛けたり、時にはステアリングの方向を修正したりといったアシスト役と言えるのではないのでしょうか。そういう意味でも社外取締役は決してエンジンではなく、エンジンとなるのは社員の方々自身だと思っています。

現在、中期経営計画（MP-11）を推進しているマンダムグループですが、その内容については、十分妥当だと思っています。また各施策についても、計画を達成するための重要な経営課題に対して、かなり議論がされており、それらを満たす必要条件をクリアすべきハードルとしてしっかり認識し、それを共有できていると思います。仕組みとしてしっかり出来上がってきており、とても良いことだと思っています。アジアでのグローバルな経営を強みとするオンリー・ワン・カンパニーを目指すマンダムグループに対し、私も大いに期待をしています。

#### プロフィール

昭和21年10月29日生  
昭和44年4月 トヨタ自動車販売株式会社  
(現 トヨタ自動車株式会社) 入社  
平成8年1月 同社部長職  
平成13年1月 株式会社ディーディーアイ(現 KDDI株式会社)入社  
平成13年6月 同社執行役員常務  
平成15年4月 同社執行役員専務  
平成15年6月 同社取締役  
平成17年6月 同社代表取締役執行役員副社長 (CFO)  
平成17年8月 社団法人 (現 公益財団法人) 経済同友会幹事  
平成19年6月 株式会社KDDIエポルバ 代表取締役会長  
平成26年6月 当社社外取締役 (現任)



社外取締役 **長尾 哲**

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

### 所在地別売上高・営業利益の概況

#### 日本

売上高 **254億79百万円** (前年同期比 6.8%増)  
営業利益 **41億77百万円** (前年同期比 14.8%増)

売上高は、「ギャツビー」が伸び悩んだものの、「ルシード」や「ビフェスタ」の好調により増収となりました。営業利益は、マーケティング費用の効率的な投下に努め増益となりました。

#### インドネシア

売上高 **98億8百万円** (前年同期比 16.3%増)  
営業利益 **3億77百万円** (前年同期比 30.2%減)

売上高は、「ギャツビー」を中心に男性分野が好調に推移したことに加え、円安による円換算額の増加もあり、増収となりました。営業利益は、マーケティング費用の積極的な投下や、人件費等の一般管理費の増加があったことにより、減益となりました。

#### 海外その他

売上高 **66億52百万円** (前年同期比 7.9%増)  
営業利益 **8億円** (前年同期比 24.6%減)

売上高は、現地通貨ベースで概ね堅調に推移したことに加え、円安による円換算額の増加もあり、増収となりました。営業利益は、マーケティング費用の積極的な投下があったことにより、減益となりました。

### 事業別売上高の概況

#### 男性グルーミング事業

国内の夏シーズン品が伸び悩んだものの、総じて堅調に推移しました。 **271億81百万円**

前年同期比 **4.0%増**

主なブランド：ギャツビー、ルシード

#### 女性コスメティック事業

「ビフェスタ」が国内を始め、海外でも好調に推移しました。 **53億62百万円**

前年同期比 **28.6%増**

主なブランド：ピクシー、ビフェスタ

#### 女性コスメタリー事業

主として、国内「ルシードエル」が好調に推移しました。 **47億92百万円**

前年同期比 **15.9%増**

主なブランド：ルシードエル、ピュセル

Special Contents  
**特集**  
Vol.3

生活者のニーズ・ウォンツをつかむマンダムの「お役立ち」考働

# ミドル男性の困ったニオイを集中ケア。 ルシードニオイケアシリーズ

長年にわたる調査・研究で、  
独自の技術・ノウハウを蓄積しています。

日本の男性化粧品の市場は1,200億円規模にまで成長し、ヘアスタイリング、フェイスクケア、ボディケア、スカルプケアとカテゴリーも拡大。ひとつの市場として定着したこの男性化粧品市場において、マンダムはトップメーカーとしての地位を築いてきました。

当社は、常に生活者のニーズ・ウォンツをキャッチし、皆さまのお役に立つ商品開発を行っています。そのために、男性の化粧意識やライフスタイルの調査、男性の髪、肌、体臭などの研究を積み重ね、独自の技術やノウハウを蓄積しています。

なかでも、男性の体臭に関する当社の基礎研究には長い歴史があり、その中のひとつの成果として、2013年の秋に、汗の臭い、加齢臭に次ぐ第3の男の体臭「ミドル脂臭\*1」の原因成分が、「ジアセチル」であることを特定し、その発生メカニズムを独自の解析手法により世界で初めて解明しました。また、この原因成分「ジアセチル」の発生を、効果的に抑制する成分も見出しました。

この研究のきっかけは、当社のミドル世代の研究開発員が、仲間とスポーツを楽しんだ後の更衣室で、ミドル世代特有のニオイに気づいたことから始まります。ニオイの正体を突き止めるのに3年、発生のメカニズムを解明するのに1年、発生を抑制する成分を見つけ商品化にこぎつけるのに2年もの歳月を費やしました。

「ミドル脂臭」対策という新たな市場の創造は、当社の理念である「生活者へのお役立ち精神」の表れであると同時に、常にベンチャー精神を忘れない証しでもあります。

「どうにかしてほしい」と思う身だしなみは、  
男女ともに「ニオイ」がトップでした。

近年、「スメハラ(スメルハラスメント)\*2」という言葉が、認知されるようになり、ニオイケアはパーソナルな問題にとどまらず、世間の関心事となってきています。

当社での調査の結果、職場などのビジネスシーンにおいて、同僚や上司といった周囲の人の身だしなみで「どうにかしてほしい」と思うことは、男性・女性ともに「ニオイ(体臭・口臭)」がトップでした。また、男性は加齢に伴い体臭が変化します。10代後半からの汗の臭い、40代前半をピークとするミドル脂臭、50代からの加齢臭。

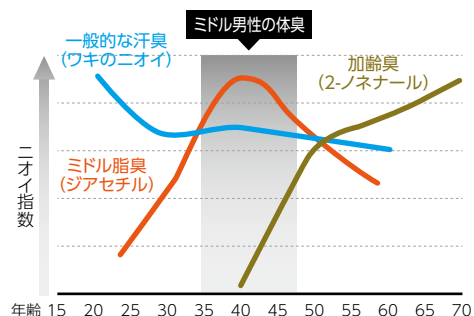
今や働き盛りのミドル男性にとって、ニオイ問題は、仕事や人間関係を大きく左右する重要なファクターになっているといっても過言ではないでしょう。

マンダムは、ミドル男性特有のニオイ「ミドル脂臭」に対応するケア商品を発売して、40代からの男性のニオイケアにも寄与しています。

\*1 ミドル男性のアブラっぽい汗のニオイ  
\*2 体臭や口臭、強すぎる香水や柔軟剤の香りなど、自分のニオイに何も対処せず、本人が意識するのに関係なく、周囲に迷惑や不快感を与えること



◇男性の加齢による体臭の変化 (出典:マンダム資料)



汗臭: 各年代のワキの相対的なニオイ強度(嗅覚測定)を示すインデックス。最高値(18-24歳平均)を100、ニオイの分別閾値(レベル2)を0としてインデックス化

ミドル脂臭: ミドル脂臭の原因成分ジアセチルの頭部における発生量を示すインデックス。最高値(35-44歳平均)を100、全体の最低値(1ppb)を0としてインデックス化

加齢臭: 加齢臭の原因成分2-ノネナールの背部における発生量を示すインデックス。最高値(65-75歳平均)を100、全体の最低値(0ng)を0としてインデックス化

3臭の特徴



**一般的な汗臭** アポクリン汗腺とエクリン汗腺の2つの汗、および皮脂腺・角層由来の脂質を皮膚常在菌が代謝分解しニオイが発生する。  
**ミドル脂臭** 35~45歳の後頭部・頭頂部・頸部(首の後ろ)を中心に発生し、使い古した油のようなニオイ。原因成分ジアセチルは加齢臭の原因物質2-ノネナールの100倍拡散しやすい。  
**加齢臭** 40代以降に発生し、50代後半~60代にピークとなる枯れ草っぽいニオイ。2-ノネナールが原因物質。

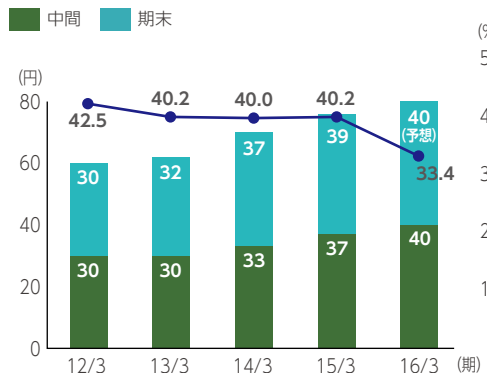
## 株主還元の基本方針

### □ 配当に関して

#### 特別な要素を除いた連結ベースでの配当性向40%以上の継続

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営の重要政策として位置づけ、中長期的な事業拡大、新規事業開拓および企業リスクのための内部留保に配慮しつつ、配当金による株主還元を優先的に実施することを基本方針としております。配当金に関する数値目標としましては、特別な要素を除いた連結ベースでの「配当性向40%以上」としております。

#### 配当金と配当性向の推移



### □ 株主優待について

#### 5,000円相当の当社商品詰め合わせをお届け

当社は、株主の皆さまに対する利益還元の一環として、株主優待を行っております。100株以上の株式をご所有(3月31日現在)の皆さまに、5,000円相当の当社商品詰め合わせを、6月初旬にお届けしております。当社をより身近に感じていただくために、優待品は当社のお奨めする商品を、新製品を中心に選定しております。



2015年実施株主優待詰め合わせ

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月開催  
基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
期末配当金 毎年3月31日  
中間配当金 毎年9月30日  
〔そのほか、必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日〕  
単元株式数 100株  
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
および特別口座 三井住友信託銀行株式会社  
管理機関  
郵便物送付先 〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
電話照会先 ☎0120-782-031  
※詳細は、当社サイトをご確認下さい  
URL <http://www.mandom.co.jp/ir/src/stockinfo.html>

## 会社概要

[2015年9月30日現在]

社名 株式会社マンダム  
本社 大阪市中央区十二軒町5番12号  
設立 1927年12月23日  
資本金 11,394,817,459円  
従業員 543名(連結1,994名)  
事業内容 化粧品、香水の製造および販売、  
医薬部外品の製造および販売

株式会社マンダム 広報IR室  
〒540-8530 大阪市中央区十二軒町5番12号  
TEL:06-6767-5020 FAX:06-6767-5044  
株式会社マンダムはISO14001(福岡工場)を認証取得しています。

IRメール配信サービス  
当社のIR・会社情報をタイムリーにお知らせしています。  
(会員登録はこちらから)

マンダム IR 情報 検索

